



【目次】

- 2p 日用品修理～洋服のリフォーム
第3回アトムフェスタ報告
- 3p 洋服ポスト
- 4p 講座の紹介
- 5p センター見学紹介
イベントに参加
- 6p 西早稲田リサイクル活動
センターからのお知らせ
- 7p 新宿環境リサイクル活動の会
- 8p インフォメーション



太陽光発電システムって??

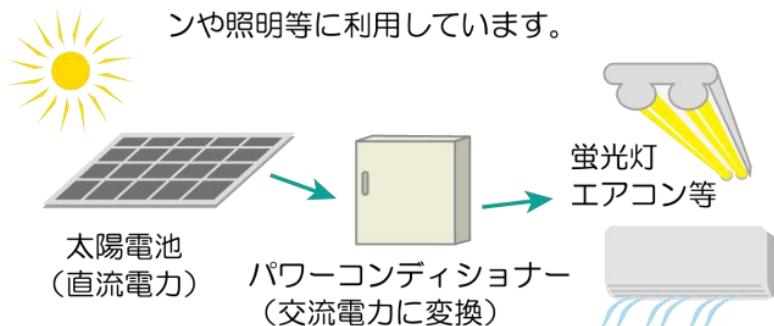
今、地球で起きているさまざまな環境問題のうち「資源枯渀」「地球温暖化」「大気汚染」は、化石燃料に依存しすぎていることが原因といわれています。「低炭素社会」の構築に向けて新しいエネルギー構造に変えていくことが必要です。太陽光発電は、地球温暖化の原因となる CO₂ を排出しない、地球にやさしいエネルギーです。

平成 28 年 4 月から「電力自由化」が始まります。すでに整備されたインフラとして、今まであまり意識することもありませんでしたが、限りある資源としての電力について、いろいろと見直す年になりそうです。

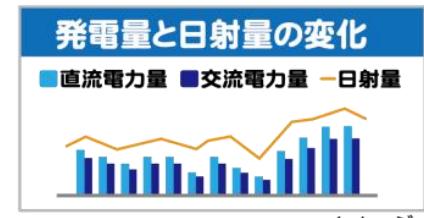
太陽の光エネルギーを電力に変換するシステムです。センターの屋上に設置された太陽電池で直流電力が作られます。それをパワーコンディショナー（変換器）で交流電力にかえ、施設内の屋間電力源としてエアコンや照明等に利用しています。



新宿リサイクル活動センター屋上太陽電池



1 階のショーウィンドウとエントランスホールのモニターで、日射量と電力量の変化が見られます。



平成27年のセンターでの成果

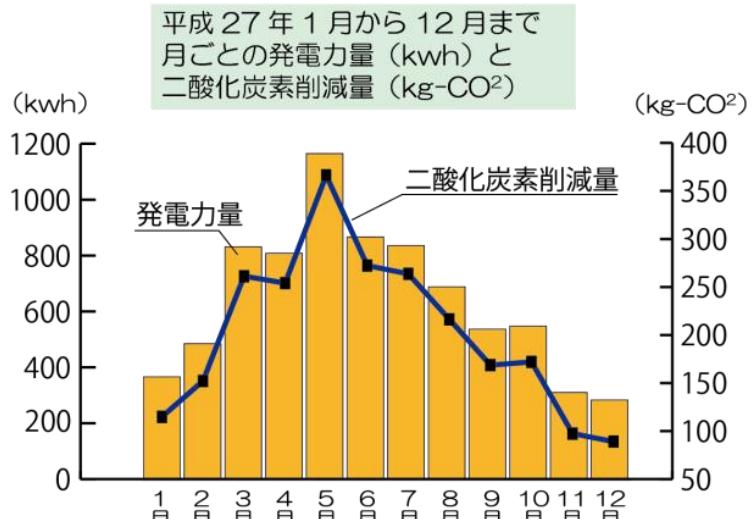
期間：平成27年 1月から 12月

発電量（変換後の交流電力量）：7,284.7kwh

二酸化炭素削減量：2,291.1kgCO₂

1世帯当たりの電気使用量は、約 5137.9kWh/年（平成 26 年度）※1 なので、センター屋上の太陽電池で、約 1.4 世帯分の年間使用電力をまかなえたことになります。

（※1 総務省統計局 「電気使用量の推移」より）



日用品修理～洋服のリフォーム … 利用者の声



ファーを襟元に付けて、ワイドリードにリフォーム

新宿リサイクル活動センターのご近所にあるレコードショップ「レコーズ・ハリー」のオーナーで、MC & Performerとしてエキサイティングでハッピーなショーで人気をはくし、全国のステージやTV等でご活躍中の「郷ひろし&友美」の郷ひろしさん。郷さんはすでに10年以上もリサイクル活動センターの洋服のリフォームを利用されています。

郷さんの衣装はステージ用なので、体にフィットするだけでなく華やかなイメージ作りも重要です。そこで、リフォーム担当の石井さんたちと「あーでもない、こーでもない」とアイデアを練るのですが、「石井さんがとても親切、仕事は丁寧でハイセンス！」、「プロのスタイリストさんに衣装をほめられた！」と、郷さんにはかなり満足していただいています。

「少し手直しをするとおしゃれにきちんと着ることができるように…」という洋服があつたら、ぜひお持ちください。熟練の担当者が、満足いただけるリフォームをご提案します。



(写真上) 右から郷さん、リフォーム担当の石井さん

(写真下) 「お弁当箱の唄」CDジャケット
全国発売中! フォーライフ

◆ 日用品修理

新宿

リサイクル活動センター

◆洋服のリフォーム&お直し（毎週水・木・土曜日）
裾丈や袖丈直し、ウエスト直しなど、またお子様のレッスンバッグ等袋物の加工も承ります。

◆包丁研ぎ（毎週木曜日）

一般家庭用の包丁を研ぎます。

・時間：午前11時30分～午後4時30分

※受付は午後4時15分まで



◆ おもちゃ病院

新宿

西早稲田
リサイクル活動センター

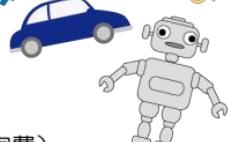
◆新宿リサイクル活動センター

毎週火曜日



◆西早稲田リサイクル活動センター

毎月第4土曜日



・時間：午前10時～午後3時

こわれたおもちゃを修理します。
おもちゃ1件100円（部品代は実費）

第3回アトムフェスタ開催 11月1日(日)

新宿リサイクル活動センターと高田馬場福祉作業所の合同イベント「第3回アトムフェスタ」を開催しました。当日は天候にも恵まれ、約800人の来場者でにぎわいました。

1階から4階まで全てのフロアがお祭り一色となるなか、多くの方がリサイクル工作、資源・ごみの分

別ゲームなど様々なブースで楽しまれていました。今回は2階と4階にステージを設けてピエロ、ダンス、パネルシアター、科学実験ショーなどいろいろなプログラムを組んだほか、新宿環境リサイクル活動の会の協働講座で作成した衣類や小物を紹介するファッションショーも行い、とても盛り上がりました。



模擬店では軽飲食を販売しました



牛乳パック容器のリサイクルクイズコーナー



液体窒素を使った科学実験ショー

リサイクル活動センターでは毎年イベントを開催しています！

- 予定 ◆新宿リサイクル活動センター ・こどもまつり（3月第1日曜日）・アトムフェスタ（11月第1日曜日）
◆西早稲田リサイクル活動センター ・リサイクルまつり（6月第2日曜日）

※ その他に、新宿区や地域で開催されるイベントやお祭りに、センター職員が「リサイクル工作」等でブース出展しています。（大久保地域センターまつり、新宿子育てメッセ、ふれあいフェスタ等）

洋服ポストに預けた衣類はどこへいく？

新宿リサイクル活動センターと西早稲田リサイクル活動センターでは毎月第3土曜日に、眠っている衣類で社会貢献できる洋服ポストの受付窓口をひらいています。毎月の洋服ポストに集まる衣類は、2ヵ所あわせると平均1トン以上！ところで集められた衣類は、どこへいくのでしょうか？

今回は、洋服ポストに集まつた衣類のその後を追いかけました。



写真1

衣類の山のあいだを通り抜けて階段をあがると、今度はベールをほぐして仕分けをする作業場に出ました。（写真2）何本もあるベルトコンベアのラインの上流には、ベールをばらして衣類をベルトに乗せる男性たち。その先には流れてくる衣類を瞬時に判別して仕分けする女性たちがいます。彼女たちのまわりには何本もの筒があり、おおまかに種類ごとに決められた筒に衣類を入れていくのです。筒の先は下のフロアにつながっていて、そこには熟練の工員の方々が、衣類の種類や状態を細かくチェックして、種類ごとにまとめてたたんでいきます。（写真3）

こうして種類ごとにわけられた衣類は、古着マーケットに並ぶ商品として世界各地へと旅にてて、ふたたび使ってくれる人のもとに届きます。ちなみにジョホールバル郊外の古着マーケットでは、Tシャツが1枚数十円程度で販売されていました。（写真4）

こうして洋服ポストにお持ちいただいた衣類は、世界のあちこちでまた活躍するのです。ご自身では着ないけれど捨てられない衣類は、ぜひ毎月第3土曜日の洋服ポストへお持ちください！



写真4

マレーシアに
行つきました！

リサイクル活動センター担当
Numakami



ここはマレーシ亞南端のジョホールバル。都市部から郊外へと車を走らせるとその古着工場はありました。玄関をくぐるとまず目に入るのは、きれいに積み上げられた衣類のベール（定型サイズの直方体に梱包されたもの）の山。世界中から集まつた衣類の山のなかに洋服ポストの衣類も一緒に積まれていました。（写真1）



写真2



写真3

**洋服ポスト開催の予定
<毎月第3土曜日 午後1～3時>**

場所：新宿リサイクル活動センター
西早稲田リサイクル活動センター

3月19日・4月16日・5月21日

6月18日・7月16日・8月20日

9月17日・10月15日

11月19日・12月17日

講座の紹介です！

～生活の中で楽しくリサイクル～

牛乳パックを使って

①クレヨンボックス作り

牛乳パックを利用して、クレヨンの箱を作りました。（中身のクレヨンは、箱の無い状態で寄付でいただいたものです。）外側のフィルムを剥ぎ取って型取りし、表側に絵を描き組み立てます。この講座は地域センターまつりや新宿リサイクル活動センターで行っていますが、親子で参加している方に好評です。

参加者より「ケーキの箱型なので作りやすく簡単に出来て良かった。」「他に小さくなった鉛筆を入れてもいいね…」などの感想やアイデアをいただきました。



②オブジェ作り

牛乳パックの表面のフィルムをはがし花形に切り、色を付け組み合わせます。世界に一つしか無い個性的なオブジェが出来上がります。

参加者より「牛乳パックと思えない程ステキ！家に帰ってまた作りたいです。」「とってもステキなお花が出来ました。娘に見せて“アッ”と言わせてみたい。」など感想をいただきました。

「新宿リサイクル活動センター」「西新宿シニア活動館」「新宿地域交流館」「牛込箪笥地域センター」などで実施しました。



地域センターや小学校で、地域のおまつりで、またセンターで、リサイクル工作講座や環境学習講座を行っています！

センター職員が出向く出前講座も、常時受け付けています。お気軽にセンターまでご相談ください！！

さき織り、コースター作り

思い入れのある古いハンカチや布をひも状に裂いて、段ボールで作った手作り織機で作ります。小学校の「出前講座」や「新宿リサイクル活動センター」で講座を行いました。

参加者より「昔の人が布を大切に使っていたことに感心しました。」「簡単な道具でできるなんて面白い。」などの感想をいただきました。小学校低学年のお子さんもじっくりと根気強く作品作りができました。



内藤とうがらしのオブジェ作り

夏に新宿リサイクル活動センターで栽培した内藤とうがらし、ご近所で剪定した枝とやわらかいワイヤーを使ってオブジェを作る講座を「地域センターまつり」や「新宿・西早稲田リサイクル活動センター」などで行いました。

参加者より「台所に飾ったり、料理に使ったりと実用的にも活用出来るので良いと思いました。」「とうがらしのオブジェはすごく面白かったです。」「内藤とうがらしは赤くみごとな物でした。有効に使わせて頂きます。」などの感想をいただきました。



センター見学

リサイクル活動センターでは、施設見学の受け入れを行っています。今回は外国から来られた方の見学の様子を紹介します。



イラン（平成27年9月）

環境庁、ギラン州政府（カスピ海沿岸に位置するアンザリ湿原が有名）の方など9名が来所されました。アンザリ湿原の環境改善や生態系保護のために、日本政府が行っている国際協力の一環で約3週間、日本に滞在されるとのことでした。リサイクル活動センターに、日本の地方自治体が行う環境教育と3R（リデュース・リユース・リサイクル）を知るための見学で、約2時間滞在されました。

リサイクル活動センターの取り組みを紹介した後は、ゴミの分別を実際に体験してもらったほか、もいちど倶楽部店舗内を見学しました。もいちど倶楽部では、販売されているお皿やカップをとても気に入り、購入されていかれました。

その後、西早稲田リサイクル活動センターに移動し
リユース家具事業の見学をしましたが、立派な家具が売られていることに皆さんビックリしていました。



ドミニカ共和国（平成27年10月）

環境天然資源省、地方自治体の職員の方など10名が来所されました。ドミニカ共和国の環境改善につながる廃棄物管理や廃棄物減量のために、日本政府が行っている国際協力の一環で約2週間、日本に滞在されるとのことでした。リサイクル活動センターの取り組む事業や説明を簡潔に行う予定でしたが、沢山の質問を受けたり、見学者同士の話し合いが始まったりでとても熱心に議論をされていたのが印象的でした。

もいちど倶楽部にも大変興味をもってもらい、自分たちの国でも是非このようなお店をやってみたいと話されていたので、限られた時間の中で運営のノウハウをお伝えしました。

その後、西早稲田リサイクル活動センターに移動しリユース家具の修理や販売の説明をしました。予定していた2時間の滞在時間をオーバーしましたが、皆さんとても満足そうでした。

南国らしい鮮やかでのどかな風景画のお土産をいただきました。



おみやげの風景画



● ● ● ● ● イベントに参加しました ● ● ● ● ●

第37回 新宿区くらしを守る消費生活展

平成28年1月22日（金）・23日（土）
新宿駅西口広場イベントコーナーにて

■新宿リサイクル活動センター



23日にリサイクル工作、マイメモ帳作りを行いました。センターの紹介パネルやパンフレットにも多くの方に関心をもっていただけました。

■西早稲田リサイクル活動センター



22日に出展しました。厳しい寒さの中でしたが「家具のキズ直し体験」のブースにも多くの来訪者がありました。

第15回 まちの先生見本市

平成28年1月30日（土）
新宿区立鶴巻小学校にて

■新宿リサイクル活動センター



好みの色や形の紙で自由に表紙をデザインする、リサイクル工作、マイメモ帳作りを楽しんでいただけました。

■西早稲田リサイクル活動センター



家具のリユース事業でた廃材を材料にした木のおもちゃを組み立てます。小さいお子さんもチャレンジしていました。

西早稲田リサイクル活動センター

リユース家具の展示販売

新宿区のご家庭で不用になった家具で、まだ十分に使えるものを下見のうえ無料で引き取ります。引き取った家具は清掃、簡易な修理や塗装を行い、次の人が気持ちよく使えるようにしてから当センターで、またイベント等で展示販売しています。

なお、保管・作業スペースの関係から、回収はお申し込みをいただいてから1か月程度お待ちいただいております。(※粗大ごみのお申込みとは異なりますので、ご注意ください。)

修理、清掃の Before&After



センター内



戸塚地区協フェスタ

(写真上) レンジラックは、本体を塗りなおし、スライド台を張替えました。

(写真下) 食器棚は、表面のキズを削り落とし、塗りなおしました。

重さにして毎月、約1,000Kg超の家具等を回収しており、僅かですが新宿区の粗大ごみを減らすことに貢献しています。

展示中の家具は以下のサイトからも見ることができます。

① センターのホームページ

- ・「西早稲田リサイクル」で検索
 - ・<http://www.shinjuku-rc.org/nishiwaseda/>
- ※トップページ左上の「家具展示一覧リスト」から写真付の商品一覧が見られます。

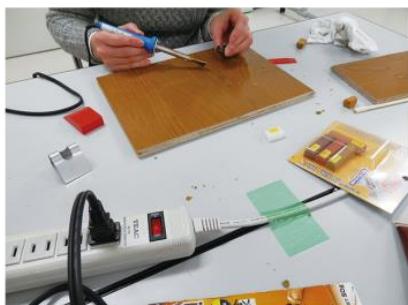
② ジモティー

- ・<http://jmty.jp/>

※地元で不用品を譲り合うためのネットの掲示板です。「西早稲田リサイクル」でサイト内検索すると家具の一覧が見られます。

直営講座・協働講座

大人から子どもまで親しみをもって3R活動に取り組めるよう、センター職員による直営講座を、またリサイクル活動団体等と、不用品を増やさないためのコツを学んだり、白色トレイや牛乳パックを使った工作等の協働講座を開催しています。



家具や床のキズ直し



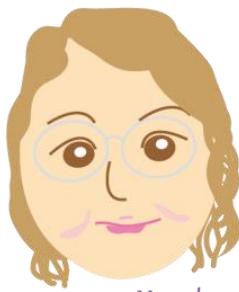
椅子座面の張替え（皿張り）



3R活動啓発のため、毎年6月に地元の町会、商店会、リサイクル活動団体、その他企業等の協力を得て開催し、リサイクル工作、おもちゃ病院、模擬店等を行っています。

新宿環境リサイクル活動の会です！

会員募集中!! 一緒に活動しませんか？



Komaba

とても楽しい会です。
どうぞ一緒に！！



Sugino

リサイクル活動は大切なことです。
みなさん一緒に活動しましょう！！

楽しくてためになる生活の知恵をお伝えする環境講座を、年に23回、センターと共に協働開催しています。講師はみんな新宿区民です。

講座・講習会

4月から9月までの予定

講座の申し込みは「広報しんじゅく」をご覧ください



Kinugawa

4月	19日(火)	古布から鯉のぼり作り	午後B
	27日(水)	土のリユース ~みどりのカーテン	午後A
5月	17日(火)	裂き布からぞうり作り①	終日
	28日(土)	和服地からスカート作り(2回連続)①	午後A
	29日(日)	"	② 午後A
6月	17日(金)	古布から夏のリバーシブル帽子作り	午前
	26日(日)	傘布からバッグ作り	午後B
7月	15日(金)	牛乳パックで小物作り	午前
	27日(水)	大人も子どもも、紙すき葉書作り+打ち水	午後A
8月	6日(土)	大人も子どもも、裂き布からぞうり作り②	終日
9月	7日(水)	古布からエプロンドレス作り	終日
	27日(火)	古布からベスト作り	終日

午前 … 10~12時

午後A … 13~15時

午後B … 13~16時

終日 … 10~16時

◆ 委託販売のお店 もいちど俱楽部

新

区民の方が気軽に利用できるリサイクルショップです!!

午前10時～午後4時
※木曜日は午前10時～12時

Q&A よくある質問

Q. もいちど俱楽部に出品したいのですが?

A. 新宿区民、在勤者で登録した方が出品予約をし、品物を持ち込みます。登録、予約、更新、精算は2階事務所でご案内いたします。

Q. お店で販売しているのはどんなものですか?

A. 衣類、バッグ、食器が多く、その他日用雑貨です。大型品、電化製品、高額品は目録コーナーで案内しています。

Q. 値段のつけ方は?

A. 品物や程度によっても値段は変わりますが、平均 300 円の価格帯が多いです。未使用のものは 3 分の 1、使用したものは 10 分の 1 がおおよその目安です。

Q. 売れ残ったものはどうなるのですか?

A. 売れた金額と残った品物をお返しします。返品物は再出品できませんので、フリーマーケットでの販売をお勧めしています。

【登録されている方へ】登録の更新は、有効期限日より3ヶ月前からできます。公的機関が発行したご本人確認証を持って、2階事務窓口にいらしてください。



～1週間・調査しました～
平成27年12月18日～24日

出品者	82名
出品点数	980点
出品平均金額	約330円
販売点数	838点
販売平均金額	約330円
販売率	85.5%

◆ 廃食油の回収

新 西

ご家庭で使い終わった天ぷら油（廃食油）を回収します。お料理後の油を十分に冷ましペットボトルに入れて、しっかり蓋をしてお持ち下さい。（賞味期限が切れた食用油の回収もしています。栓をしたままでお持ちください。）



※廃食油はご家庭の使用済み食用油のみです。
※食用以外のものは絶対に入れないで下さい。
※ペットボトル以外での回収はしていません。

【回収場所】各事務窓口

◆ 小型電子機器の回収

新 西

ご家庭で使わなくなった小型電子機器を回収しています。取り外しが可能な電池、バッテリーを外してお持ちください。また個人情報は記憶媒体を外すか、消去してください。回収した小型電子機器等は返却できません。



【回収品目】①携帯電話 ②デジタルカメラ ③ポータブルビデオカメラ ④携帯音楽プレーヤー ⑤携帯ゲーム機 ⑥電子辞書 ⑦ポータブルカーナビ ⑧電卓 ⑨リモコン、ACアダプター、ケーブル等附属品

【回収場所】各事務窓口

◆ 資源回収ステーション

新 西

びん、缶、ペットボトル、ペットボトルキャップ、牛乳パック、白色トレイ、アルミ付紙パック、乾電池、インクカートリッジの回収ボックスが1階玄関入り口にあります。資源の分別回収にご協力ください。また、センター見学に訪れる児童や学生のみな

さんにも、3Rの実践を学べるコーナーとなっています。



毎月発行の「講座・講習会」でリサイクル講座の募集や、センターの情報を発信しています。リサイクル活動センター、地域センター等においてあります。ぜひご覧ください！

